

被災酒類の確認書交付申請書

2
通
提
出

収受印		整理番号	※
税務署長 殿	令和 年 月 日	(被災場所の所在地及び名称) 〒 - (電話) 局番	
	申 請 者	(住所) 〒 - (電話) 局番	
		(フリガナ) (氏名又は名称及び代表者氏名)	
		(法人番号)	<small>税務署提出用2通のうち1通のみに記載してください。 個人の方は個人番号の記載は不要です。</small>

下記のとおり酒類が被災したことについての確認を受けたいので、災害被害者に対する租税の減免、徴収猶予等に関する法律の施行に関する政令第14条第2項の規定により申請します。

記

納税義務者	(製造場(保稅地域)の所在地)	(製造場(保稅地域)の名称)
	(製造者(引取者)の住所)	(製造者(引取者)の氏名又は名称)
仕入先	(營業所等の所在地)	(氏名又は名称)

品 目						計
アルコール分別等						
容器の容量						
容器の総個数						
課税標準数量						
税率						
税 額	円	円	円	円	円	円
仕 入 金 額	円	円	円	円	円	円
被 害 状 況						

A 税 額	B 保険金、損害賠償金により補填された額	C 補填されない額 (A-B)	D 仕入先からの損失補償額

災害のやんだ日 令和 年 月 日

※ 第 号
令和 年 月 日
税務署長 ④
上記のとおり被災したことを確認しました。

※ 税務署処理欄	通信日付印	番号確認
----------	-------	------

被災酒類の確認書交付申請書（CC1-5214）の記載要領

- 1 この申請書は、酒類が災害により亡失し、滅失し、又はその本来の用途に供することができなくなったことについての確認を受けようとする場合に使用してください。
- 2 この申請書は、被災酒類の納税義務者、移出された製造場又は引き取られた保税地域及び仕入先の異なるごとに記載してください。
- 3 この申請書は、災害のやんだ日から1月以内に被災場所の所在地の所轄税務署長に2通提出してください。
- 4 この様式の各欄は、次により記載してください。
 - (1) 「品目」欄は、税率適用区分ごとに記載してください。
 - (2) 「アルコール分別等」欄は、発泡性が有る場合には、発泡性が有る旨も併記してください。
 - (3) 「税率」欄は、税率適用区分ごとの税率を記載してください。
 - (4) 「被害状況」欄は、災害発生の日時及び場所並びに災害の種類及び程度を詳細かつ具体的に記載してください。

なお、その全部を同欄に記載できない場合には、適宜の用紙に記載の上、この申請書と割印をして添付してください。
 - (5) 「A」欄は、税額の合計額を記載してください。
 - (6) 「B」欄は、別紙の「被災酒類損失補填明細書（CC1-5215）」に記載した納税義務者ごとの「(e)」欄の金額を記載してください。
 - (7) 「C」欄は、「A」欄の金額から「B」欄の金額を控除した差額を記載してください。
 - (8) 「D」欄は、納税義務者（仕入先）から損失の補填を受けた又は受ける金額、すなわち、納税義務者が今後納付すべき税額から控除を受けるべき金額を記載してください。
- 5 確認書の交付を受けた場合は、その確認書を速やかに納税義務者又は仕入先に送付して、納税義務者が控除を受けられるようにしてください。この場合において、納税義務者又は仕入先から損失の補償を受けた又は受ける金額（「D」欄に記載する金額）があるときは、「被災酒類損失補償書（CC1-5217）」を添付してください。
- 6 ※印欄は記載しないでください。